



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月6日

上場会社名 東陽倉庫株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 9306 URL <http://www.toyo-logistics.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 正春

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 渡邊 誠  
管理本部長兼経理部長

TEL 052-581-0251

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	22,664	4.3	1,008	3.8	1,298	6.6	827	△3.3
2019年3月期第3四半期	21,722	6.2	971	20.8	1,218	18.2	856	8.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 982百万円 (83.9%) 2019年3月期第3四半期 534百万円 (△51.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	21.68	—
2019年3月期第3四半期	22.45	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,225	19,920	47.2
2019年3月期	41,628	19,244	46.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,920百万円 2019年3月期 19,244百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	3.50	—	4.00	7.50
2020年3月期	—	4.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	3.6	1,300	6.1	1,600	5.5	1,030	0.9	26.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	39,324,953株	2019年3月期	39,324,953株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,146,590株	2019年3月期	1,146,318株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	38,178,521株	2019年3月期3Q	38,139,848株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	4
第3四半期連結累計期間 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、人手不足や人件費の上昇傾向が続く中、期間の後半には輸出や設備投資に減速傾向がみられました。また、海外経済は、長期化が予想される米中貿易摩擦等の影響による景気の後退が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、企業理念である『「もの」づくり、人の「くらし」を支える』を踏まえ、社会と人々の生活に役立つことを目指し、持続的成長を続けるため、①運送体制と流通拠点の強化による3PL物流の推進、②海外拠点の拡充を含めたグローバルな業務の強化、③不動産賃貸料等の安定収入の拡大、を中心に営業力の強化を図るとともに、経営の効率化をより一層推進し、経費の節減に努めてまいりました。

また、当社グループは、持続的成長と中長期的な企業価値の向上に努め、営業収益の拡大を図るとともに、収益性及び経営効率の観点から、「売上高経常利益率5%」、「自己資本利益率5%」を目標値として設定しております。

事業のセグメント別及び連結の業績は次のとおりであります。

## &lt;物流事業&gt;

保管料、物流管理料、陸上運送料等の収入が増加したことにより、営業収益は前年同四半期と比べ929百万円(4.4%)増加し、22,239百万円となりました。セグメント利益は前年同四半期と比べ31百万円(2.6%)増加し、1,261百万円となりました。

## &lt;不動産事業&gt;

劇場跡地のホテル事業者への賃貸及び時間貸駐車場等の運営による賃貸料が増加したこと等により、営業収益は前年同四半期と比べ13百万円(3.2%)増加し、426百万円となりました。セグメント利益は前年同四半期と比べ23百万円(15.1%)増加し、182百万円となりました。

## &lt;連結&gt;

上記の結果、営業収益は前年同四半期と比べ942百万円(4.3%)増加し、22,664百万円となりました。営業利益は前年同四半期と比べ37百万円(3.8%)増加し、1,008百万円となりました。経常利益は前年同四半期と比べ79百万円(6.6%)増加し、1,298百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券評価損が増加したこと等により、前年同四半期と比べ28百万円(△3.3%)減少し、827百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、有形固定資産が119百万円減少したものの、現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ596百万円(1.4%)増加し、42,225百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金が358百万円増加したものの、引当金が203百万円、支払手形及び営業未払金が156百万円、未払法人税等が135百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ80百万円(△0.4%)減少し、22,304百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が522百万円、その他有価証券評価差額金が125百万円、退職給付に係る調整累計額が28百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ676百万円(3.5%)増加し、19,920百万円となりました。

当社グループは、持続的成長へ向け、積極的な設備投資を実施する方針であります。同時に、有利子負債残高、金利水準等に留意しながら安定的な財政状態を維持するよう努めてまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,805,049	4,547,486
受取手形及び営業未収入金	6,994,328	6,901,792
リース債権及びリース投資資産	97,429	97,161
原材料及び貯蔵品	142,558	122,502
その他	490,853	499,520
貸倒引当金	△1,874	△1,772
流動資産合計	11,528,344	12,166,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,208,532	10,069,394
土地	8,655,399	8,738,842
その他(純額)	1,607,412	1,543,795
有形固定資産合計	20,471,344	20,352,032
無形固定資産		
349,730		307,036
投資その他の資産		
投資有価証券	6,520,157	6,604,018
リース債権及びリース投資資産	1,164,327	1,091,431
その他	1,597,693	1,706,632
貸倒引当金	△2,628	△2,613
投資その他の資産合計	9,279,549	9,399,468
固定資産合計	30,100,624	30,058,537
資産合計	41,628,969	42,225,228
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,291,482	2,134,587
短期借入金	3,155,569	3,173,032
未払法人税等	244,243	108,611
引当金	280,823	76,863
その他	1,319,612	1,347,211
流動負債合計	7,291,729	6,840,305
固定負債		
長期借入金	10,475,685	10,834,136
引当金	33,760	33,760
退職給付に係る負債	2,280,381	2,217,774
資産除去債務	115,016	116,618
その他	2,188,042	2,261,783
固定負債合計	15,092,885	15,464,071
負債合計	22,384,615	22,304,377
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,412,524	3,412,524
資本剰余金	2,186,693	2,186,693
利益剰余金	13,281,941	13,804,187
自己株式	△269,323	△269,409
株主資本合計	18,611,836	19,133,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	899,171	1,024,805
退職給付に係る調整累計額	△266,654	△237,950
その他の包括利益累計額合計	632,517	786,854
純資産合計	19,244,353	19,920,851
負債純資産合計	41,628,969	42,225,228

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業収益	21,722,488	22,664,571
営業原価	20,109,785	21,004,156
営業総利益	1,612,702	1,660,415
販売費及び一般管理費	641,364	651,731
営業利益	971,337	1,008,683
営業外収益		
受取利息	1,371	4,654
受取配当金	104,488	109,370
持分法による投資利益	148,255	154,591
助成金収入	8,188	4,040
その他	23,309	46,910
営業外収益合計	285,614	319,566
営業外費用		
支払利息	34,986	27,496
その他	3,760	2,737
営業外費用合計	38,746	30,234
経常利益	1,218,205	1,298,015
特別利益		
固定資産売却益	9,336	6,091
受取保険金	12,350	—
投資有価証券売却益	148	—
特別利益合計	21,834	6,091
特別損失		
投資有価証券評価損	1,273	84,690
固定資産除売却損	1,213	11,652
投資有価証券売却損	—	3,321
災害による損失	15,414	—
災害損失引当金繰入額	3,585	—
投資有価証券清算損	332	—
特別損失合計	21,817	99,664
税金等調整前四半期純利益	1,218,222	1,204,442
法人税、住民税及び事業税	279,049	331,221
法人税等調整額	83,085	45,546
法人税等合計	362,134	376,767
四半期純利益	856,087	827,674
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	856,087	827,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△363,621	125,633
退職給付に係る調整額	41,657	28,703
その他の包括利益合計	△321,964	154,337
四半期包括利益	534,123	982,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	534,123	982,012

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	物流事業	不動産事業	合計
営業収益			
外部顧客への営業収益	21,309,845	412,642	21,722,488
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	1,158	1,158
計	21,309,845	413,800	21,723,646
セグメント利益	1,229,661	158,272	1,387,934

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,387,934
全社費用及び全社営業外損益(注)	△169,729
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	1,218,205

(注)全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	物流事業	不動産事業	合計
営業収益			
外部顧客への営業収益	22,239,258	425,312	22,664,571
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	1,548	1,548
計	22,239,258	426,860	22,666,119
セグメント利益	1,261,639	182,126	1,443,765

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,443,765
全社費用及び全社営業外損益(注)	△145,750
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	1,298,015

(注)全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。